

大豆情報

(第1号)

平成 28 年 3 月 30 日
 おおば 農業 協 同 組 合
 各 地 区 農 業 科 技 研 究 者 協 議 会

～「売れる大豆づくり」を基本に、高品質で安全安心なおおば大豆の生産をしよう。～

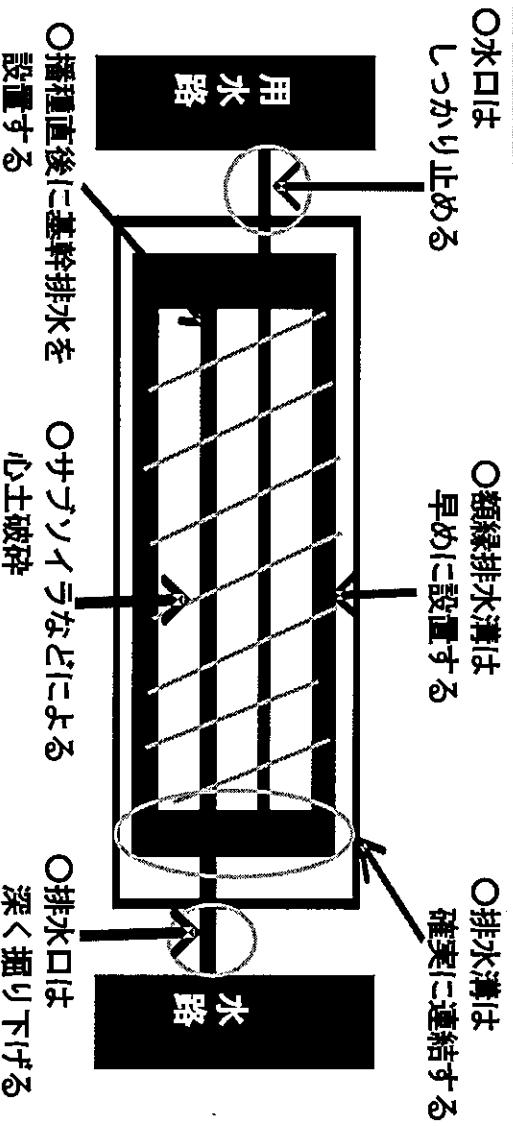
1. 実需者ニーズに対応した高品質大豆の安定生産 ⇒ 10a 当たり収量 200kg 以上
 ⇒ 大粒比率の向上
2. 効率的な生産体制の整備 ⇒ 水田の有効活用による作付面積拡大
3. 「安全・安心な」大豆生産 ⇒ 「とやまGAP」の実施及び生産履歴記帳 100%

《重点対策》

- ・ 4 月中に額縁排水溝を設置し、圃場を乾かしましょう。
- ・ 透水性の悪い圃場では、圃場が乾いた状態で心土破碎を実施しましょう。
- ・ 大豆は酸性土壌を嫌うので、必ず苦土石灰を散布しましょう。

丁寧な「耕耘・碎土・整地」で「出芽・苗立・除草剤の効き」に差がつく！

1.排水対策



2.土づくり

～圃場の土は、どんな土ですか？～

○pH6.0～6.5になるように苦土石灰を、100kg～200kg/10a 必ず散布する。

○地力増進のため、堆肥や発酵鶏糞等を施用する。

＜10a 当たり施用基準＞

資材・肥料名		一般田	赤土 密土田
土壌改良 資材	苦土石灰(粒) 粒状ようりん	100～200kg	20～40kg
堆肥	牛ふん堆肥、豚ふん堆肥、籾殻堆肥 発酵鶏糞	1～2t	100～200kg

とやま GAP (富山県適正農業規範) に基づき、安全に作業しましょう。